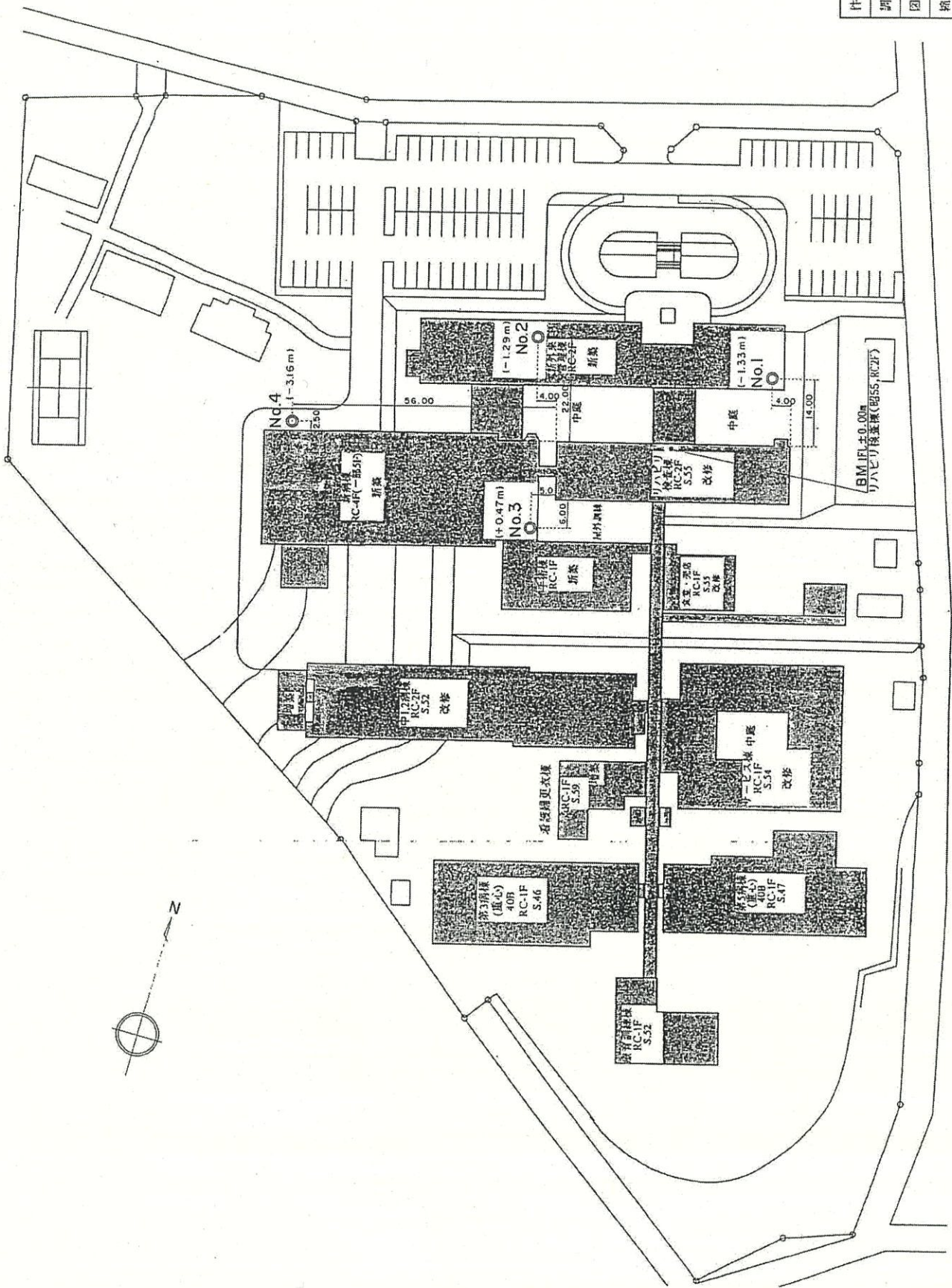


件名	国立筑波研究所本館敷地内施設調査		
調査場所	長野県松本市寿野丘811		
図面名	配管配置位置図		
縮尺	1:800	図面番号	



ボーリング柱状図

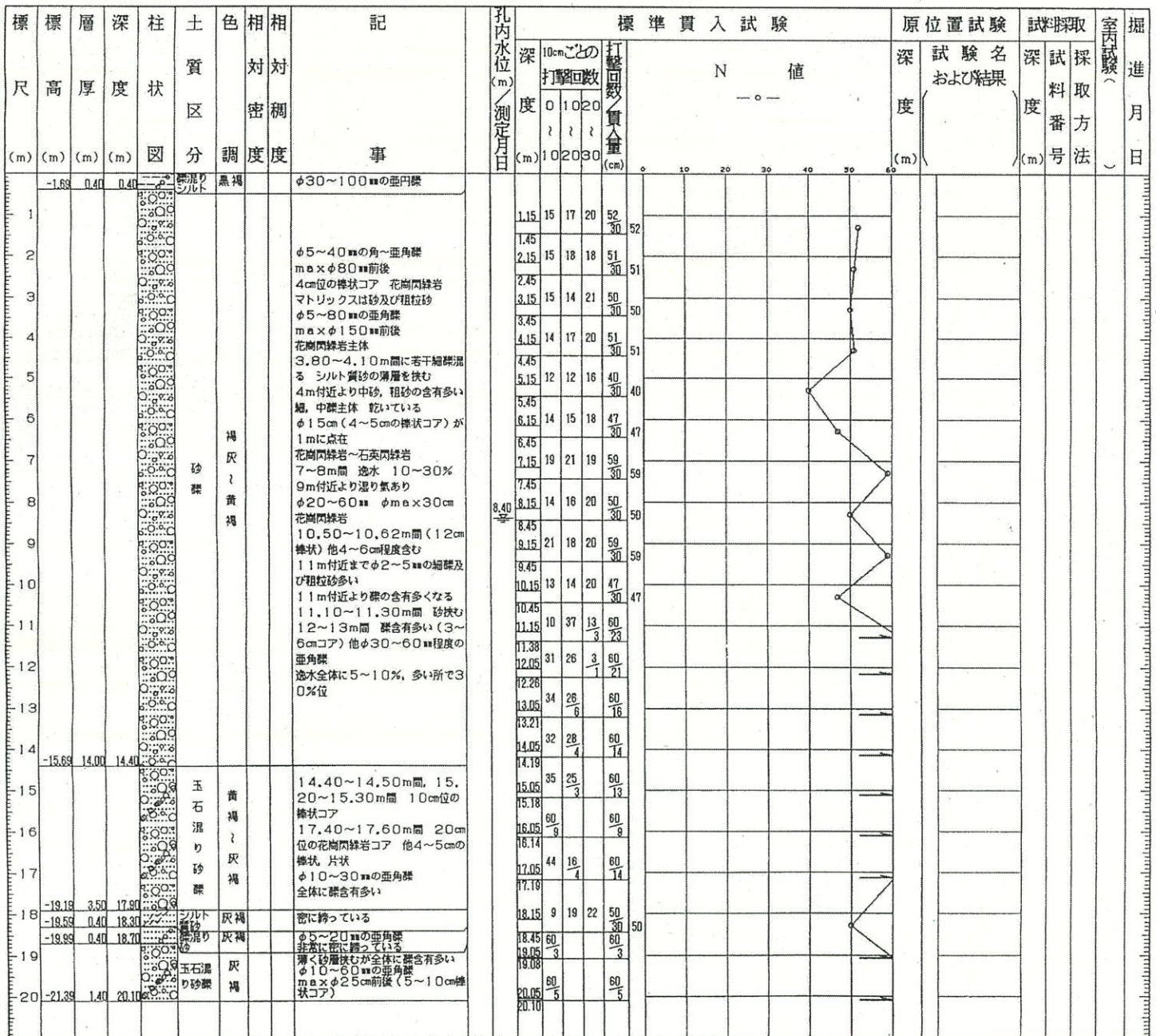
調査名 国立療養所東松本病院敷地内地盤調査

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 2	調査位置	長野県松本市寿豊丘811			北緯	
発注機関	厚生省関東信越地方医師局		調査期間	平成 年 月 日 ~ 年 月 日		東経	
調査業者名	[Redacted]		主任技師	現場代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者	[Redacted]
孔口標高	BH -1.29m	角	方	北	地盤公配	使用機種	試錐機
総掘進長	20.10m	度	向	東	水平	エンジン	YBM-05
							NS-75
							ハンマー 落下用具
							ポンプ
							SP-30



ボーリング柱状図

調査名 国立探養所東松本病院敷地内地盤調査

ボーリングNo.	
----------	--

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 3	調査位置	長野県松本市寿豊丘811			北緯	
発注機関	厚生省関東信越地方医務局		調査期間	平成 年 月 日 ~ 年 月 日		東経	
調査業者名	[Redacted]		主任技師	現場代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者	[Redacted]
孔口標高	BH +0.47m	角	180° 上	90°	方	北 27° 西	東 90° 南
総掘進長	6.35m	度	180° 下	90°	向	北 27° 西	東 90° 南
			地盤公配	約値 90°	水平	使用機種	試錐機 YBM-05 エンジン NS-75
						ハンマー 落下用具	トンビ
						ポンプ	SP-30

標尺 (m)	層厚 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記	標準貫入試験				原位置試験		採取番号	採取方法	室内試験	掘進月日
								深	10cmごとの打撃回数	打撃回数/貫入量	N 値	深	試験名および結果				
							埋土 φ10~50mmの亜円礫	0	10	20	30						
1			砂礫				1.00~1.10m層 φ15cm前後の玉石混入(5cm位のコア) 1.10m付近より粗粒砂、砂の含有多い	1.15	12	10	10	32					
2			灰褐と褐灰				φ5~50mmの亜角礫主体	1.45	60			60					
3			砂礫				1.70~2.00m層やや砂分多い	2.05									
4			砂礫				2.70~2.80m層に砂層挟む	2.12									
5			砂礫				3~4m層4~5cmの棒状コア含む	3.05	28	32	5	60					
6			砂礫				3.55~3.70m層 砂の含有やや多い	3.20									
7			砂礫				4.80~5.20m層細、中礫主体粗粒砂の含有多い	4.10	22	25	13	60					
8			砂礫				4.80~5.20m層細、中礫主体粗粒砂の含有多い	4.36									
9			砂礫				4.80~5.20m層細、中礫主体粗粒砂の含有多い	5.15	12	20	20	52					
10			砂礫				4.80~5.20m層細、中礫主体粗粒砂の含有多い	5.45									
11			砂礫				4.80~5.20m層細、中礫主体粗粒砂の含有多い	6.05	18	17	23	58					
12			砂礫				4.80~5.20m層細、中礫主体粗粒砂の含有多い	6.35									
13			砂礫				4.80~5.20m層細、中礫主体粗粒砂の含有多い										
14			砂礫				4.80~5.20m層細、中礫主体粗粒砂の含有多い										
15			砂礫				4.80~5.20m層細、中礫主体粗粒砂の含有多い										
16			砂礫				4.80~5.20m層細、中礫主体粗粒砂の含有多い										
17			砂礫				4.80~5.20m層細、中礫主体粗粒砂の含有多い										
18			砂礫				4.80~5.20m層細、中礫主体粗粒砂の含有多い										
19			砂礫				4.80~5.20m層細、中礫主体粗粒砂の含有多い										
20			砂礫				4.80~5.20m層細、中礫主体粗粒砂の含有多い										

ボーリング柱状図

調査名 国立療養所東松本病院敷地内地盤調査

ボーリングNo.

事業・工事名

ボーリング名	N o . 4	調査位置	長野県松本市寿豊丘 8 1 1			シートNo.	北 緯
発注機関	厚生省関東信越地方医務局		調査期間	平成 年 月 日 ~ 年 月 日		東 経	
調査業者名	[Redacted]		主任技師	現場代理人	コ ン 締 定 者	ボーリング責任者 [Redacted]	
孔口標高	BH -3.16m	角 度	180° 上 90° 下	方 向	北 緯 270° 西 90° 東 180° 南	地盤公配	使用機種
総掘進長	11.29m	度		向		水平	試錐機
							エンジン
							Y B M - 0 5
							ハンマー 落下用具
							トンビ
							N S - 7 5
							ボンプ
							S P - 3 0

標尺 (m)	層高 (m)	深 度 (m)	柱 状 図	土 質 区 分	色 調	相 対 密 度	相 対 稠 度	記 事	標準貫入試験				原位置試験 深 度 (m)	試験名 および結果	採取 深 度 (m)	採取 番号	採取 方法	室内試験 ()	掘進 月 日		
									深 度 (m)	10cmごとの 打撃回数	打撃回数 の 平 均 値	N 値									
								φ10~50mmの亜円~円礫													
1				砂	灰			φ5~120mmの亜円~亜角礫 0.80m付近までφmax25cm 位の玉石混入 3m付近 粗粒砂及び細礫(2~5 mm)の含有多い 3.50m付近より礫分多い 全体に乾いている	1.15	9	10	13	32								
2				砂	灰			φ2~30mmの亜円礫 4.40~4.60m間 黒褐色のシルト混入	1.45	18	44	60									
3				砂	灰			φ5~80mmの亜角礫 礫の含有多い 透水10~20%	2.10	16	16	15	45								
4				砂	灰			φ5~20mmの亜円~亜角礫 粒径均一	2.30	14	16	15	45								
5				砂	灰			7.80~8.10m間 8cm位の棒 状コア 花崗閃緑岩 全体にφ10~80mmの亜角礫位の 礫主体 マトリックスは粗粒砂~シルト質砂 9.30~9.54m間 24cm位の 棒状コア 10m付近 透水著しい 全体には 10~20%	3.45	4	2	2	8								
6				砂	灰			φ5~15mmの亜角礫点在 粘性中	4.15	4	2	2	8								
7				砂	灰			φ5~20mmの亜円~亜角礫	4.45	20	30	10	60								
8				砂	灰				5.15	20	30	10	60								
9				砂	灰				5.41	3	2	2	7								
10				砂	灰				6.15	3	2	2	7								
11				砂	灰				6.45	18	26	16	60								
12				砂	灰				7.15	35	25	4	60								
13				砂	灰				7.41	41	19	5	60								
14				砂	灰				8.10	21	39	8	60								
15				砂	灰				8.24	20	40	4	60								
16				砂	灰				9.10	20	40	4	60								
17				砂	灰				9.25	20	40	4	60								
18				砂	灰				10.10	20	40	4	60								
19				砂	灰				10.28	20	40	4	60								
20				砂	灰				11.15	20	40	4	60								
				砂	灰				11.29	20	40	4	60								